



上企総第 56 号
平成 19 年 5 月 1 日

国土交通省道路局長 様

上川町長 鈴木 文 雄



中期的な計画の作成にあたっての意見について

陽春の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より本町行政の推進につきましては、特段のご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件について、別紙のとおり意見書を提出いたしますので、よろしく願いいたします。

中期的な計画の作成にあたっての意見

意見者 北海道 上川町長 鈴木 文雄



1. 重点化を進める上で優先度の高い政策

高次な都市機能は圏域中心都市に集中しており、医療・消防行政の分野においても広域化が進展する中、これからの地方分権型社会に向けて、高速交通社会を考えると、大都市圏への時間が短縮されることにより、北海道の食糧基地・自然環境・観光拠点としてのポテンシャルを伸ばすことが、地元地域振興に極めて効果が大きいため、圏域中心都市周辺の道路網整備により、都市機能を享受可能なエリアを広げていくという施策が重要と考えています。特に、高速交通ネットワークの早期完成を要望いたします。

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- (1) 個別の事業のスピードアップ
- (2) 工法の工夫や新技術の活用により、道路の建設や管理にかかるコストの減
- (3) 現在ある道路の有効利用（道路の拡幅など）

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- (1) 交通安全対策として、現道の道路を拡幅し、中央分離帯の増設
- (2) 通行規制区間及び特殊通行規制区間の早期解消